

全国板カレットリサイクル協議会

第 18 回定期総会

開催日時 2024 年（令和 6 年）6 月 6 日（木）12 時より
場 所 東京千代田区大手町「浅田」

総会次第

開会の辞
会長挨拶
議長選出
総会の成立報告

議 事 審議事項

- 第 1 号議案 2023（令和 5）年度事業報告の件
- 第 2 号議案 2023（令和 5）年度会計報告並びに監査報告書承認の件
- 第 3 号議案 2024（令和 6）年度事業計画案承認の件
- 第 4 号議案 事務局の運営について
- 第 5 号議案 2024（令和 6）年度収支予算案承認の件
- 第 6 号議案 役員退任 新役員選任の件
- 第 7 号議案 今年度の会費と部会費の承認の件

閉会の辞

第1号議案 2023（令和5）年度 事業報告の件

令和5年度、新型コロナウイルス感染症の位置づけは、いわゆる2類相当から5類感染症になりました。人々の暮らしにも活力が戻り経済回復へと向かいましたが、アメリカ経済の超インフレにより歴史的な円安ドル高が進み、世界的な物価高に圧迫される事態が続いています。ガラス業界においては物価上昇前の駆け込み需要となり、しばらく好調な動きとなりました。令和6年1月1日能登半島大震災という痛ましい年明けとなりましたが、災害が続く日本において相互扶助の精神こそが明日への希望と考えます。社会的にSDGsの高まる中、ガラスリサイクル推進が強く求められています。進む円安は素材原料であるカレットの価値を高め、我々に良いチャンスとなるでしょう。今後も協議会メンバーの皆様のご協力の下、苦境を乗り越え業界を繁栄させてまいります。

事務局報告

1. 経済産業省製造産業局自動車課 環境省環境再生・資源循環局総務課リサイクル推進室の依頼を受け「使用済自動車に係る資源回収インセンティブガイドライン」

ワーキンググループに参加

「使用済自動車に係る資源回収インセンティブガイドライン」

https://www.env.go.jp/council/03recycle/56_00001.html 環境省HP参考

2. 板硝子協会より「サステナビリティ特別委員会の下部組織「板ガラスリサイクル・再資源化部会及び制度分科会への参加要請があり、参加することを決めました。

板ガラスリサイクル・再資源化部会の活動内容

- ① 再資源用カレットの受入品質基準改定
- ② 自動車やPVパネルのガラスリサイクルへの対応
- ③ 業界内回収制度構築（建築用板ガラス）
- ④ 他の建築資材との共同回収コンソーシアムの構想検討
- ⑤ ガラス製品の分別方法の技術開発（ex. 複層ガラスの解体など）
- ⑥ 循環カレットを使用したガラスのグリーン認証基準の検討、および建築物への利用促進の仕組み構築

技術分科会

- ① 再資源用カレットの品質基準改定
- ② 自動車やPVパネルのガラスリサイクルへの対応

3. 全国板カレットリサイクル協議会ホームページの更新が出来ました。

<https://itacullet.com/>

第3号議案 2024（令和6）年度事業計画（案）

令和6年度は、物価高騰により社会的に廃棄処分費用の抑制がガラスカレット集荷にも影響する事が予想されます。より板ガラスリサイクルが進むようインセンティブを提案できる取り組みが重要です。円安による素材原料の値上がりをチャンスに、全国板ガラスカレットリサイクル協議会の取り組みが評価されるよう、誠実に関係省庁や関係業界にアピールし信頼される事業関係を構築してまいります。

第4号議案 事務局の運営について

当面の間、会長及び役員で対応する。会議出席などの交通費など実費を支給する。

第5号議案 2024（令和6）年度収支予算案承認の件（次ページに転記）

第6号議案 役員退任及び新役員選任の件

理事 ㈱オグラ小倉氏の退任に伴い

理事に㈱西日本ガラスリサイクルセンター飯室聖二氏を選任

第7号議案 今年度の会費と部会費の承認の件

令和6年度会費及び部会費を今年度も継続し半額を継続します。

（本年度会費の請求一覧書参照）